

徐福伝説継承

中泊徐福まつり

約2222年前、秦の始皇帝の命令で、徐福という人が3千人の若い男女と5穀(米、麦、あわ、きび、豆)の種と各分野の技術者を連れて不老不死の仙薬を求め、下前地区権現崎に上陸したという伝説があります。

町では来町2222周年を記念し、徐福伝説を継承することと、2015年北海道新幹線「奥津軽(仮称)駅」開業前に津軽半島奥津軽をPRすることを目的に記念イベントを開催しました。



[特集]

中泊徐福まつり
平成24年度決算

[スポットライト]

中里中学校が職場体験
富野猿賀例大祭

[まちの話題]

戦没者追悼式、桑村ツヨさん100歳

[お知らせ]

漁業センサス、町民文化祭のお知らせ